
青少年育成委員会連合会
40th
記念誌

目次

あいさつ

豊島区青少年育成委員会連合会 会長	白熊千鶴子	2
豊島区長	高際みゆき	3
豊島区教育委員会 教育長	清野　正	4
豊島区町会連合会 会長	榊原　清	
社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会 会長	山本ナミエ	
社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会 事務局長	副島　由理	5
豊島区子ども家庭部 部長	活田　啓文	
豊島区子ども家庭部子ども若者課 課長	安達絵美子	

豊島区青少年育成委員会連合会とは

主な活動 6

主な事業 8

歴代会長・育成委員会連合会　名簿

平成 27 年　～　平成 30 年　令和元年 10

令和 2 年　～　令和 7 年 11

この 10 年を振り返って 12

豊島区青少年育成委員会　区域図 16

第 1 地区 青少年育成委員会 18

第 2 地区 青少年育成委員会 19

第 3 地区 青少年育成委員会 20

第 4 地区 青少年育成委員会 21

第 5 地区 青少年育成委員会 22

第 6 地区 青少年育成委員会 23

第 7 地区 青少年育成委員会 24

第 8 地区 青少年育成委員会 25

第 9 地区 青少年育成委員会 26

第 10 地区 青少年育成委員会 27

第 11 地区 青少年育成委員会 28

第 12 地区 青少年育成委員会 29

豊島区青少年育成委員会連合会
設立 40 周年記念公演 30

設立 40 周年　協賛企業　個人　団体 33

あとがき

Anniversary publication 40th

あいさつ



豊島区青少年育成委員会連合会
会長　白熊 千鶴子

この度　豊島区青少年育成委員会連合会が（創立）40 周年を迎えるにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

昭和 61 年の創設以来、私たちの活動が今日まで継続してこられましたのは、豊島区ならびに教育委員会をはじめ、関係諸機関の皆さまの温かいご指導とご支援の賜であり、心より感謝申し上げます。

連合会では、青少年の健全育成を目的に、区内 12 地区それぞれが地域の特色を生かしながら、多様な育成活動に取り組んでまいりました。子どもたちの成長を見守り、日々支援活動をする各地区委員の深い愛情に、改めて敬意と感謝の意を表します。連合会全体の取り組みとしては、「豊島区子どもの権利に関する条例」の制定を受けて、子どもの権利に関する学習会を実施したほか、コロナ禍における子どもたちへの支援や対応についての学びも重ねてまいりました。

さらに、平成 30 年度に会報『輝き』を創刊して以来、継続的に連合会の活動を広く発信し、その広報にも力を注いでおります。

現代社会は急速な変化を遂げており、それに伴い子どもたちを取り巻く環境も大きく変容しています。こうした中、地域が子どもたちの“心の居場所”となり、家庭や学校と並ぶ第三の安心できる場となることが、今まで以上に求められております。私たちは、子どもたちが地域社会の一員として楽しく参加できる行事や、様々な体験活動の場を提供することを通じて、「自分には地域にも居場所がある」と感じられるような環境づくりを目指してまいります。そして、一人ひとりが希望持って今を生き、未来に向かって自らの人生を切り拓いていけるよう、引き続き力を尽くして支援をしてまいります。

今後とも、豊島区・教育委員会等関係諸機関の皆さまにおかれましては、各地区青少年育成委員会ならびに連合会の活動に変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

Anniversary publication 40th

出会いと笑顔が咲きほこる、憧れのまち



豊島区長　高際 みゆき

豊島区青少年育成委員会連合会の設立４０周年という記念すべき節目を心よりお祝い申し上げます。長きにわたり、地域の子どもたちの健全育成にご尽力されてきた委員の皆様、関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

貴連合会が発足されてからのこの 40 年間は、社会が大きく変化を遂げてきた時代と重なります。都市化の進展、核家族化、そして近年ではコロナ禍を経て、子どもたちを取り巻く環境は大きく変わりました。しかし、どのような時代にあっても、子どもたちが安心して成長し、未来への希望を育むことのできる環境づくりは、私たち大人共通の責務であり、その重要性は増すばかりです。

皆様は、それぞれの地域において、子どもたちの居場所づくりや、地域に根差した多様な体験活動の提供、そして時には悩める親子に寄り添う温かい眼差しをもって、地道ながらも極めて重要な活動を継続されてきました。お祭りやスポーツ大会、清掃活動など、地域と子どもたちをつなぐ様々な活動は、子どもたちにとってかけがえのない思い出となり、社会性や規範意識を育む貴重な機会となっています。

区では、「“人が主役”みんなでつくる、としまの未来　出会いと笑顔が咲きほこる、憧れのまちを目指して」という基本構想を掲げ、特に「子育てしやすく、子ども・若者が自分らしく成長できるまち」の実現を基本計画における方向性の一つとして推進しています。学校、家庭、そして地域が連携し、子どもたちが個性と能力を最大限に伸ばせるよう、教育環境の整備や子育て支援の充実に力を入れています。その中で、皆様の活動は、区の施策を地域に浸透させ、実りあるものとするための強力な推進力です。これからも、変化の激しい時代を生きる子どもたちにとって、皆様が提供する地域での体験や人とのつながりが、生きる力の源となることを確信しています。

結びにあたり、貴連合会と区が固く連携し、子どもたちの笑顔あふれる豊島区の未来をともにつくり上げていくことをお誓いするとともに、貴連合会のさらなるご発展と、皆様のご健勝・ご多幸を心よりお祈り申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

Anniversary publication 40th



子どもと共に歩む40年

豊島区教育委員会
教育長　**清野　正**

このたび豊島区青少年育成委員会連合会が設立40周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げますとともに、長年にわたり青少年の健全育成のためにご尽力いただいております貴連合会の皆さまに、深く感謝申し上げます。

毎年行われている「社会を明るくする運動」では、１２地区において地域の特色に応じた事業が展開され、多くの子どもたちが大いに楽しみながら地域の方々との交流を深めています。まさに、貴連合会は豊島区が目指す「誰もがいつでも主役で」「みんながつながり」「出会いと笑顔が咲き誇る、憧れのまち」づくりに組織をあげて取り組まれており、子どもたちが地域に愛され、地域の中で大切に育てられていることに改めて思いを致しているところです。教育委員会といたしましても、貴連合会とこれまで以上に連携を深め、子どもたちの健やかな成長に力を尽くしてまいります。

結びに、白熊　千鶴子会長をはじめ、会員の皆さまのご健勝と今後の益々のご活躍、貴連合会のさらなる発展を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



豊島区青少年育成委員会連合会設立40周年によせて

豊島区町会連合会
会　長　**榊原　清**

豊島区青少年育成委員会連合会が設立40周年を迎えられましたこと、心からお祝い申し上げます。貴会が設立されました昭和の時代から、平成、令和と時は流れ、子どもたちを取り巻く社会環境は大きく変貌してまいりました。

それぞれの時代に応じた青少年育成活動には多くのご労苦があったと思いますが、歴代会長をはじめ、役員、委員の皆さまの情熱や使命感に支えられ、今日を迎えられたことと思います。これまでの数々の活動に心から敬意を表します。

豊島区町会連合会といたしましても、同じ地域に活動するものとして貴会と強く連携し、青少年の健全育成をはじめとした豊かな地域社会の構築に努力してまいります。

結びに、貴会の益々の発展を祈念して、お祝いの言葉といたします。



豊島区青少年育成委員会連合会設立40周年によせて

社会福祉法人　豊島区民社会福祉協議会
会　長　**山本　ナミエ**

豊島区青少年育成委員会連合会が設立40周年を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。

白熊千鶴子会長をはじめ、役員・会員の皆様の長年にわたるたゆまぬご尽力に、深く敬意を表します。

社会福祉協議会は、地域福祉を推進する立場として、地域のさまざまな方々とともに「豊島区の未来」を想像し、創造しています。貴連合会の皆様とは、青少年の健全育成を目的に、長年にわたり連携を重ねてまいりました。

今後も「豊島区青少年育成委員会連合会と豊島区社会福祉協議会の協力及び活動に関する協定」に基づき、協働関係をより一層深めてまいります。

結びに、貴連合会のさらなる発展と、豊島の子どもたちの笑顔あふれる未来を祈念し、お祝いの言葉といたします。

子どもと共に歩む40年



社会福祉法人　豊島区民社会福祉協議会
事務局長　**副島　由理**

豊島区青少年育成委員会連合会設立 40 周年、心よりお祝い申し上げます。貴連合会の皆様の献身的で地道な活動に敬意を表する次第でございます。

皆様方の 40 年の歩みは、地域の子どもたちと共に築いてきた大切な歴史です。子どもは力強く生命力あふれる存在であり、私たちとともに生きるパートナーです。豊島区青少年育成委員会連合会の皆様は子どもをパートナーとして尊重し、その声に耳を傾け、共に悩み、考え、一緒に笑う、子どもの心の拠り所となってこられました。豊島区民社会福祉協議会も皆様の活動に学び連携して、子どもが輝く地域社会に向けて歩みを進めてまいります。

終わりに、豊島区青少年育成委員会連合会のますますのご発展とご活躍を心からお祈り申し上げます。

ともに育つ まちのぬくもり



豊島区子ども家庭部
部　長　**活田　啓文**

豊島区青少年育成委員会連合会設立 40 周年、心よりお祝い申し上げます。

これまで長きにわたり、地域の皆様が子どもたちを見守り、励まし、支えてこられた歩みに深く敬意を表します。

皆様の温かな活動が、子どもたちの笑顔を育み、地域に絆と安心をもたらしてきました。

区では、「子ども・若者総合計画」の基本理念である“子ども・若者とともにつくる 子どもの権利が保障され 自分らしく成長できる街 豊島区”の実現を目指し、地域と手を携えながら取り組んでいます。

これからも、人と人とのつながりを大切に、すべての子どもが自分らしく輝けるまちを、皆様とともに育んでまいります。

つながりの中で育まれる笑顔



豊島区子ども家庭部子ども若者課
課　長　**安達　絵美子**

豊島区青少年育成委員会連合会の設立 40 周年、心よりお祝い申し上げます。

これまで地域の皆様が、子どもたち一人ひとりに寄り添い、笑顔と安心を届けてこられた歩みに、深い感謝と敬意を表します。

季節ごとの行事や地域の体験活動など、皆様の継続的なご尽力が、子どもたちの記憶に残る貴重な時間を生み出してきました。

活動の場に足を運ぶたびに見られる子どもたちのいきいきとした表情に、地域の力の大きさを実感いたします。

これからも、子どもたちの声を大切にしながら、皆様とともに、その育ちを支え、笑顔あふれる地域づくりを進めてまいります。

豊島区青少年育成委員会連合会とは

目　的　豊島区青少年育成委員会 12 地区の相互の連携を強め、青少年の健全育成活動をより効果的に進めることを目的としています。

組　織　全 12 地区の青少年育成委員会の委員から成ります。
運営は、各地区の代表として選出された常任幹事（各地区会長）と幹事各 1 名の計 24 名の委員で行い、会合をもちその目的達成のため、企画・実行しています。その他、総会及び議決会議については、常任幹事・幹事のほかに各地区より 3 名の代議員が選出され、計 60 名で行われています。

活　動　各地区青少年育成委員会がそれぞれ独自の活動・特色を持っている中で、豊島区青少年育成運動の基本方針に基づき、区全体の青少年健全育成を支え進めるために、各地区相互の協力体制を築き、さまざまな活動を行っています。課題の共有や検討を行い、未来へ引き継いでいきます。

- 社会環境に関する諸活動
- 各種関係団体相互の連絡調整
- 青少年育成委員会資質向上のための各種研修会の開催
- 本会の目的を達するための諸活動

☆ 豊島区青少年育成委員会連合会は、昭和 61 年 2 月に設立し、今年で 40 周年を迎えました。

地区青少年育成委員会

青少年育成委員会は、青少年の健全育成をはかるため結集する地域の自主的な団体であり、青少年問題協議会の施策を基調として、各青少年関係団体が固有の活動を相互に連絡調整し、地域の実情に応じた施策をより効果的に実施することを目的とします。

組　織　町会・学校・ＰＴＡ・保護司・民生委員・児童委員等により選出されたメンバーで構成されています。
他に町会長・学校長等が顧問・相談役となっています。

活　動　地区により名称は多少異なりますが、会の目的を達するために社会環境・スポーツレクリエーション・広報等の部門別活動をしています。

主　な　活　動

1. 地域活動の充実促進

(1) 正副会長会・幹事会

(2) 青少年団体及びその他の関係団体との懇談会

(3) 講演会、講習会、研修会

(4) 新年教育懇談会
行政及び地域関係者等と委員相互の交流と親睦を図る。

(5) 区主催事業への協力（委員研修）

(6) 地区委員会の相互連携（情報交換を含む）

2. 環境浄化活動の推進

(1) 地域社会環境調査
不健全図書等の自動販売機の実態調査とその対策の検討。

(2) 環境美化活動
ごみ問題、リサイクルの推進等への積極的協力体制。

豊島区青少年育成委員会連合会の主な事業（平成 28 年度～令和 7 年度）

年度	行事名	実施日	内容	参加人数	場所
平成 28 年度	豊島区立中学校文化部［作品フェスタ］Vol.4	平成 29 年 3 月 4 日（土）～6 日（月）	豊島区立 8 中学校の文化部の作品を展示するとともに、生徒参加による目玉イベントを実施した。 ＜目玉イベント＞ ・琴部の演奏、茶華道部の生け花実演：駒込中 ・吹奏楽部のアンサンブル演奏：西巣鴨中 ・家庭科部・書道部等の展示：西池袋中 ・吹奏楽部の演奏：千川中	476 名	豊島区役所本庁舎 1 階 としまセンタースクエア
平成 29 年度	豊島区立中学校文化部［作品フェスタ］Vol.5	平成 30 年 3 月 3 日（土）～4 日（日）	豊島区立 8 中学校の文化部の作品を展示するとともに、生徒参加による目玉イベントを実施した。 ＜目玉イベント＞ ・フィットネス部のダンス演舞：巣鴨北中 ・技術部・美術部・文芸部の展示：池袋中 ・ロボット部の実演：千登世橋中 ・伝統文化発信事業エイサー演舞：明豊中	403 名	豊島区役所本庁舎 1 階 としまセンタースクエア
平成 30 年度	啓発事業「講演会」	平成 30 年 11 月 17 日（土）	啓発事業として、講演会を実施した。 テーマ：「違いを個性と認めあえる社会をめざして」 講師：医学博士　藤井 輝明 氏	290 名	豊島区役所本庁舎 1 階 としまセンタースクエア
令和元年度	啓発事業「講演会」	令和元年 10 月 20 日（日）	啓発事業として、講演会を実施した。 講演①：「イラストで学ぶ子どもの権利条約」 講師：草苑保育専門学校 専任講師 山藤 宏子 氏 講演②：「おとなの知らないこどもの世界 ～SNS・ネットいじめ・友だち関係に悩む子どもたち～」 講師：ジャーナリスト　石川 結貴 氏	190 名	豊島区役所本庁舎 1 階 としまセンタースクエア
令和 2 年度	啓発事業「講演会」	令和 2 年 11 月 14 日（土）	啓発事業として、講演会を実施した。 ※感染症対策のため、青少年育成委員のみで実施した。 テーマ：「コロナ禍のこどもたちの世界 ～危機を乗り越えるために私たちができること～」 講師：ジャーナリスト　石川 結貴 氏	72 名	豊島区役所本庁舎 1 階 としまセンタースクエア

年度	行事名	実施日	内容	参加人数	場所
令和3年度	委員研修	令和4年2月10日（木）	委員の資質向上のため、子ども若者課が主催で委員研修を実施した。 テーマ：「地域で取り組むSDGsを考えよう＆コロナ禍に見つめ直す地域活動のあり方」 講師：千葉 晋也 氏、川原 勇輝 氏 ※啓発事業「講演会」は地域活動優先のため中止。	36名	YouTube配信
令和4年度	①情報連絡研修会	令和4年9月21日（水）	委員のための研修会として、情報連絡研修会を実施した。 テーマ：「治安と地域のかかわりについて」 講師：巣鴨少年センター所長　薬師寺 克範 氏	45名	豊島区役所本庁舎5階会議室
	②委員研修	令和5年1月19日（木）	委員の資質向上のため、子ども若者課が主催で委員研修を実施した。 テーマ：「息切れしない活動のヒント」 講師：橘 たか 氏 ※啓発事業「講演会」は地域活動優先のため中止	33名	としま区民センター6階会議室
令和5年度	啓発事業「講演会」	令和5年11月19日（日）	啓発事業として、講演会を実施した。 テーマ：「壊されゆく子どもたち」 夜回り先生　いのちの授業 講師：水谷 修 氏	215名	豊島区役所本庁舎1階 としまセンタースクエア
令和6年度	啓発事業「講演会」	令和6年10月27日（日）	啓発事業として、講演会を実施した。 テーマ：「子どもの人権について ～子どもたちの権利を守るためにおとなは何をしなければならないのか～」 講師：東京都人権啓発センター　主任専門員 田村 鮎美 氏	76名	豊島区役所本庁舎1階 としまセンタースクエア
令和7年度	育連設立40周年記念講演会	令和7年11月8日（土）	育連設立40周年記念事業として、講演会を実施した。 テーマ：「報道の現場から見た学校運営のありかた 学校の不祥事、いじめ、自殺　トラブル時のマスコミ対応」 講師：フリーアナウンサー　笠井 信輔 氏	121名	としま産業振興プラザIKE・Biz 6階多目的ホール

豊島区青少年育成委員会連合会　歴代会長

初代	早川　繁太郎	S61.2~61.4	6代	宮坂　三也	H12.4~14.3
2代	藤ヶ谷　政明	S61.5~H4.3	7代	照内　義雄	H14.4~16.3
3代	小泉　忠澄	H4.4~8.3	8代	石川　智枝子	H16.4~29.2
4代	鈴木　慎一	H8.4~10.3	9代	木﨑　茂雄	H29.5~R3.3
5代	猪瀬　邦次	H10.4~12.3	10代	白熊　千鶴子	R4.5~

平成28年度～令和7年度　豊島区青少年育成委員会連合会名簿

年	地区	常任幹事	幹事	代議員		
平成28年度・29年度	1	木﨑　茂雄	田辺　貞子	西村　卓	渡部　義治	遠藤　信夫
	2	安東　薫	豊島　佳代子	小松　聡	矢口　明子	武市　雅代
	3	佐藤　正敏	磯野　重幸	横山　幸子	井口　洋子	村井田　二三子
	4	山元　俊一	神永　正行	猪野　美佐子	津村　正信	吉倉　英子
	5	仁平　宏	小出　貴司	吉田　郁子	大草　栄子	大林　勝敏
	6	根岸　幸子	阿野　恒夫	山口　律子	鳥潟　葉子	大木　道子
	7	白熊　千鶴子	榎本　美枝	相楽　礎由	高柳　恵美子	大川　須恵
	8	古屋　英二	三原　真理子	西島　広幸	渡部　ゲイル	森岡　真由美
	9	石川　智枝子 中島　留美子	野々村　政行 田島　千枝子	中島　留美子 戸澤　雅美	鴨下　恵理子	西澤　雅美 日向　加奈美
	10	高野　好昭	横尾　三江	吉田　宗子	佐野　美子	田村　喜美子
	11	山本　道子	守口　幸恵	青木　正典	遠藤　裕美	菅澤　ひとみ
	12	三輪　緑	平山　譲助	峰岸　猛	荒川　和枝	小松原　かほる
平成30年度・令和元年度	1	木﨑　茂雄	田辺　貞子	上野　修	森平　俊江	島村　智子
	2	安東　薫	豊島　佳代子	小松　聡	武市　雅代	矢口　明子 宇根　俊成
	3	佐藤　正敏	磯野　重幸	横山　幸子	井口　洋子	村井田　二三子
	4	今宮　忠則	村川　稔	津村　正信	吉倉　英子	佐藤　あつ子
	5	吉田　郁子	大草　栄子	齋藤　美智子	黒川　達也	市橋　由美子
	6	根岸　幸子	阿野　恒夫	大木　道子	山口　律子	鳥潟　葉子
	7	白熊　千鶴子	榎本　美枝	相楽　礎由	高柳　恵美子	大川　須恵
	8	古屋　英二	三原　眞理子	西島　広幸	木下　武	森岡　真由美
	9	中島　留美子	田島　千枝子	鴨下　恵理子	戸澤　雅美	中島　将太
	10	高野　好昭	横尾　三江	吉田　宗子	佐野　美子	人見　敏雄
	11	山本　道子	守口　幸恵	遠藤　裕美	寺門　孝史	菅澤　ひとみ
	12	平山　譲助	伊藤　優三	小松原　かほる	佐藤　妙子	小野　毅

年	地区	常任幹事	幹事	代議員		
令和2年度・3年度	1	木﨑　茂雄 上野　修	田辺　貞子	上野　修 沢本　英昭	森平　俊江	島村　智子
	2	小松　聡	豊島　佳代子	武市　雅代	宇根　俊成	長橋　けい子
	3	磯野　重幸	平山　妙子	横山　幸子	井口　洋子	鴫原　文子
	4	今宮　忠則	村川　稔	吉倉　英子	佐藤　あつ子	大森　眞司
	5	吉田　郁子	大草　栄子	齋藤　美智子	黒川　達也	市橋　由美子
	6	根岸　幸子	阿野　恒夫	大木　道子	山口　律子	佐藤　カオリ
	7	白熊　千鶴子	榎本　美枝	相楽　礎由	高柳　恵美子	大川　須恵
	8	古屋　英二	三原　眞理子	西島　広幸	中川　隆一	森岡　真由美
	9	中島　留美子	田島　千枝子	鴨下　恵理子	戸澤　雅美	矢川　聖子
	10	高野　好昭	横尾　三江	吉田　宗子	佐野　美子	人見　敏雄
	11	山本　道子	守口　幸恵	遠藤　裕美	寺門　孝史	菅澤　ひとみ
	12	平山　譲助	伊藤　優三	小松原　かほる	佐藤　妙子	小野　毅
令和4年度・5年度	1	上野　修	田辺　貞子	沢本　英昭	蔦　宮子	鈴木　博昭
	2	小松　聡	豊島　佳代子 長橋　けい子	武市　雅代 豊島　佳代子	宇根　俊成	長橋　けい子 佐川　久美
	3	磯野　重幸	平山　妙子	横山　幸子	井口　洋子	鴫原　文子
	4	今宮　忠則	大森　眞司 山口　紀子	稲垣　憲一	上原　直美	國分　典子
	5	吉田　郁子	大草　栄子	齋藤　美智子	黒川　達也	中嶋　正司
	6	根岸　幸子	阿野　恒夫	大木　道子	山口　律子	田中　宜以
	7	白熊　千鶴子	榎本　美枝	相楽　礎由	高柳　恵美子	大川　恵美
	8	西島　広幸	三原　眞理子	中川　隆一	染谷　譲	山下　美香子
	9	中島　留美子	田島　千枝子	鴨下　恵理子	戸澤　雅美	矢川　聖子
	10	高野　好昭	横尾　三江	吉田　宗子	佐野　美子	伊藤　治樹
	11	山本　道子	守口　幸恵	遠藤　裕美	寺門　孝史	菅澤　ひとみ
	12	佐藤　妙子	伊藤　優三	平山　譲助	山口　雅代	須藤　雅直
令和6年度・7年度	1	上野　修 沢本　英昭	蔦　宮子	鈴木　博昭	沢本　英昭 西脇　明	島村　智子
	2	小松　聡	長橋　けい子	豊島　佳代子	佐川　久美	川口　純子
	3	磯野　重幸	平山　妙子	鴫原　文子	井口　洋子	鈴木　多加子
	4	稲垣　憲一	山口　紀子	國分　典子	上原　直美 大森　眞司	佐藤　あつ子
	5	吉田　郁子	大草　栄子	齋藤　美智子	黒川　達也	中嶋　正司
	6	根岸　幸子	田中　宜以	杉山　直樹	山口　律子	宮本　さおり
	7	白熊　千鶴子	榎本　美枝	稲次　愛子	大川　恵美	高柳　恵美子 吉村　吏絵
	8	西島　広幸	三原　眞理子	中川　隆一	山下　美香子	阪口　玲子
	9	中島　留美子	田島　千枝子	鴨下　恵理子 上野　洋太郎	戸澤　雅美	矢川　聖子
	10	横尾　三江	伊藤　治樹	吉田　宗子	佐野　美子	長沼　まさみ
	11	寺門　孝史	守口　幸恵	遠藤　裕美	村田　恭一	菅澤　ひとみ
	12	佐藤　妙子	山口　雅代	伊藤　優三	久下　高史	須藤　雅直

この10年を振り返って

Looking back on the past 10 year



1. 豊島区立 中学校文化部 作品フェスタ

平成26年3月、中学生向けの新企画事業としてスタートし平成30年まで5回開催いたしました。

会場として、第1回、第2回は豊島区民センター1階の総合展示場をお借りし開催しましたが、平成27年5月7日に新庁舎の誕生に伴い、平成28年の第3回目以降は、新庁舎1階としまセンタースクエアで開催する運びとなりました。

新企画にご参加くださった8校の諸先生方のご協力により、回が進むごとに展示作品にも迫力や魅力が加わり、文化部の素晴らしい発表の場として、豊島区内へ広く中学生の力を紹介することができました。

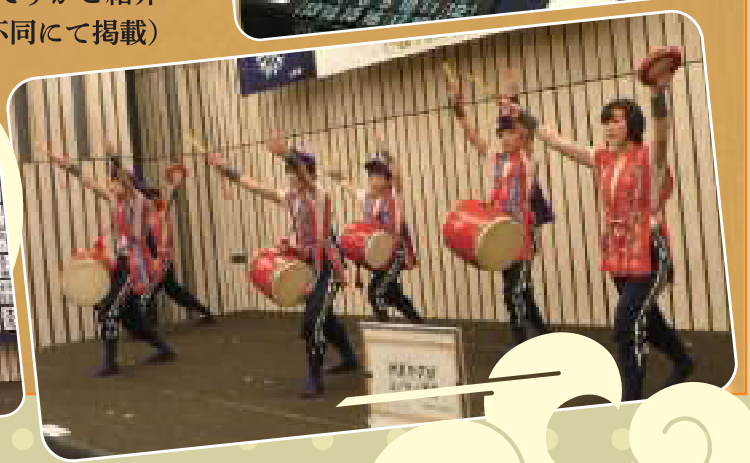
当時を振り返ると作品の運搬や展示など大変な作業もありましたが、中学生のキラキラとした瞳と笑顔が一番に思い出されます。

平成28年以降で記録に残っている映像を一部ですがご紹介いたします。

（順不同にて掲載）





















Looking back on the past 10 years


Looking back
on the past
10 year



2. Looking back on the past 10 year

育連会報「輝き」の発行









令和元年度を創刊号として年度１回発行しております。

会報誌は連合会の年間活動報告とともに豊島区 12 地区の主な活動紹介を掲載して、地区育成活動と関わっている諸団体、関係機関の方々に更なるご理解とご支援を賜りたく発行へと至ったものでございます。

これからも継続して発行してまいりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

